日健会第　2505 号
2025 年 7 月 3 日
一般財団法人　日本健康文化振興会
理事長　佐藤　元彦

当会のノートパソコン紛失に関するお詫びとご報告.6

この度は、お取引先をはじめとする関係者の皆さまに多大なご迷惑とご心配をおかけいたしましたこと、深くお詫び申し上げます。新たにお伝えできる内容として、下記のとおりご報告申し上げます。今後も新たな事実をふくめ、公表すべき事項が確認された場合には、改めてお知らせいたします。

1. 情報漏えいの可能性に対する調査について

弊会情報(ドメインや IP アドレス)に紐づくダークウェブ上の情報漏えいの可能性を調査依頼した結果として、「本調査において、2025 年 3 月 15 日の貴会インシデントに起因する情報漏洩の痕跡は確認されませんでした。」との報告でした。(この報告にある「貴会」とは日本健康文化振興会を指します。)

調査会社によると、ダークウェブは匿名性が高いため、個人情報の売買等に使用され、クリアウェブ（通常のインターネット）では追跡調査等が可能なため、前例的にもクリアウェブのみに情報漏えいされることはないとのこと。
また、ダークウェブで公開されている情報は、搾取元の情報(ドメインや IP アドレス)と紐づけて公開されるとのこと。万が一、当該 PC に含まれていたデータと同様の情報がダークウェブ上に存在していたとしても、搾取元の情報が弊会情報と異なる場合は、別ルートで情報漏えいや公開されたものと判断されるとのこと。

弊会が調査依頼した情報は下記 3 ドメインと、弊会グローバル IP アドレスです。
・メールアドレスおよびホームページ用　healthnet.or.jp
・オフィス 365 用　jhcp1.onmicrosoft.com
・Web サービス（けんしんナビ）用　kenshin-navi.com

2. PC の修理・修復について

当該 PC 回収後に依頼したメーカー修理において、機器内部への浸水が判明し、データ復旧作業を進めるためにはマザーボードの交換が必要でした。しかし、弊会では BitLocker の回復キーが適切に管理できておらず、復旧は不可能な状況となりました。

その後、専門のフォレンジック調査会社に、2025 年 3 月 15 日の紛失から 3 月 17 日に警察署に保管されるまでの 2 日間に、当該 PC の Windows ログインの有無を確認するため、BitLocker 暗号化が適用された状態での Windows イベントログ取得の可能性について調査を依頼いたしました。しかし、この条件下では Windows イベントログの取得は、技術的に不可能であるとの報告を受

け、当該 PC の Windows ログインの有無を確認することができませんでした。
今後、さらに別の専門業者へ調査依頼を検討しております。

3. 二次被害又はその恐れの有無について

当該 PC は弊会が貸与した際の LANSCOPE 制御が働いているため、USB や CDR など外部記録媒体の使用はできません。しかし Windows ログインの有無を確認することが困難な状況のため、未だ「二次被害又はその恐れの有無」を判断することができません。

現時点で第三者への漏えいやデータの不正利用等は確認されておりませんが、漏えいの可能性を完全に否定することは難しいため、引き続き監視と調査依頼を継続いたします。
今後もご所属先や弊会を語る不審な連絡や、誤認させるようなダイレクトメール等には十分にご注意いただくようお願い申し上げます。また、メールアドレスを悪用した「なりすまし」や「フィッシング詐欺」や「迷惑メール」が送信される可能性も考えられます。差出人や件名にお心当たりのない不審なメールを受信した場合には、添付されているファイル等は開かず、受信したメール自体を直ちに削除・消去してください。

以上

厳重に管理すべき皆様の個人情報について、このような事態となり誠に申し訳ございません。
重ねてお詫び申し上げます。

お問い合わせ先：
一般財団法人　日本健康文化振興会
担当者：加藤・綿貫　　privacy@healthnet.or.jp
電話：03-3316-1111　（営業時間 9:00～17:30　土日祝を除く）